- Q&A 故障かなと思ったら・・・

Q:アームやフック操作時に音がする。

A:多少の摩擦音やアームセット時の音は異常ではありません。

Q:アームやフックのガタが大きくなった。

A:長期のご使用でガタが多少大きくなることがありますが、異常ではありません。

仕様

■材質

ベース:アルミダイカスト アーム:アルミ押出形材

アーム先端カバー:アルミダイカスト

フック:アルミ丸棒加工品

フック先端キャップ:ポリアセタール

ネジ類:ステンレス

■寸法 全長: 400mm ■製品重量

約800g ■耐荷重

全体で:10kgまで

フック1個当たり:1.5kgまで

※上記仕様などは改良のため、予告なく変更する場合があります。

メモ

製造発売元

株式会社 ||| 口枝研

〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-14-41 TEL 048-255-5411 FAX 048-255-8228 https://www.kawaguchigiken.co.jp/

Tム-0186-03 18.12

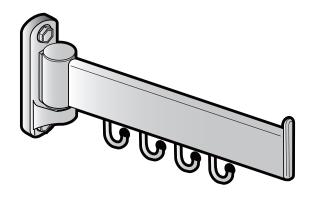
取扱説明書

屋外用物掛け金物

フリーアーL ®

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。 で使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。 お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。





耐荷重:全体で10kgまで 但し、フック1個当り1.5kg

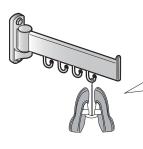
KAWAGUCHI ÇIKEN

ご使用例



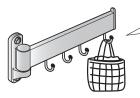
洗濯物を入れたカゴを アームに掛けておくこ とができます。

【使用例1】



フックに、靴などの小物も 干すことができます。

【使用例3】



物干し用の小物類を収 納しておくことができ ます。

【使用例2】



フックに、ブラシなど 清掃用具をかけておく ことができます。

【使用例4】

重要事項

●この取扱説明書には下記のマークを付けています。

拡大損害が予想される事項には・・・・・・・・ 🔨

禁止行為には・・・・・・・・・・・・ 〇

特に良く読んでいただきたい事項には・・・・・ 🕡

- ●第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。
- ●この取扱説明書は大切に保管してください。

株式会社 川口技研

●で使用の前に・・・

下記の項目を良く読んで正しく安全にご使用ください。

警告 重大な事故に至ることがあります。

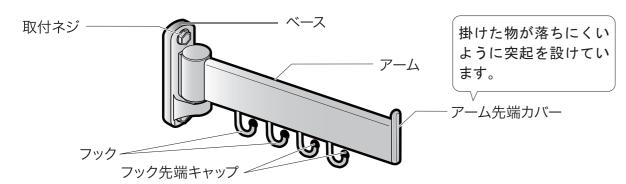
- ●掛けた物が「足のかかる部分」となり、幼児が手すりを乗り越える危険があるため、 腰壁側 (手すり側) では使用しないでください。
- ●アームにぶら下がったり、よじ登るなどお子様の遊び道具などに使用させないこと。

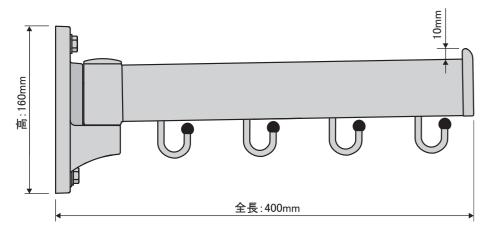


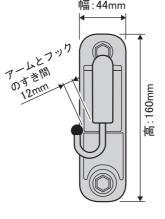
介 注意 ケガや機器の損傷の原因になります。

- ●お子様の頭などがぶつかってケガをしないよう注意してください。
- ●割れ物や、金属製スコップなど、鋭利で危険なものは掛けないでください。
- ●アーム及びフックに掛ける物の総重量は、10kg以内としてください。
- ●フックには1個当たり1.5kg以上の物は掛けないでください。
- ●物掛け用途以外には使用しないでください。
- ●製品を分解・改造しないでください。
- ●指をはさまないように注意してください。
- ●台風など風が強いときは、掛けた物が飛ばされる恐れがありますので、使用しないでください。

各部の名称



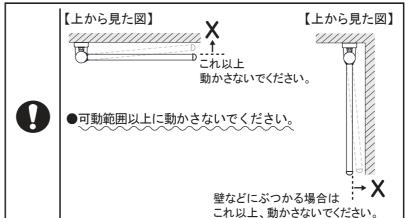


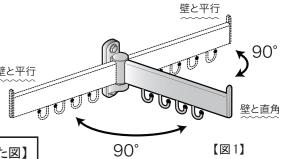


操作方法

(1)アームの操作

●アームは90度ごと、三方向にセット可能です。 可動範囲は180度です。【図1】







掛けた物が人や物にぶつかって、 思わぬケガや破損につながるため、 アームに物を掛けたまま操作しない でください。

(2)フックの操作

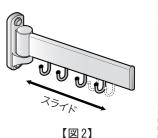
●フックはアームに沿ってスライドができます。【図2】

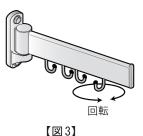
●90度ごとに回転ができます。 【図3】

●フックの根元を持つとスライドがしやすくなります。【図 4】



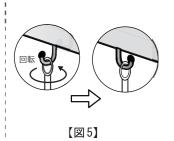
フックに物を掛けた時は、アームと平行にしておくと、掛けた物が外れにくくなります。 【図5】





des

【図4】



一お手入れ方法

長期にわたってご使用いただくために、定期的な お手入れをしてください。

特に塩害を受ける地域では、こまめなお手入れが必要です。

- ●日常的には、柔らかい布でから拭きしてください。
- ●汚れがひどいときには
- ①中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを拭き取ります。
- ②洗剤が残らないように、よく水拭きしてください。
- ③乾いた布で拭いて終了です。

